

ADPISA 2026年度 シラバス

■ 基本情報

科目名	価値を実現するためのプロジェクトマネジメント	
科目番号	202	
担当講師	初田賢司	
分類	必修	
科目総時間	22.5	
対面/OL 日数	3日	

■ 科目の説明

授業の概要	ISアーキテクトが描いた構想を実現し価値を産み出すためには、その構想をプログラムやプロジェクトで実現し、定常業務で実行しなければなりません。本講義では、プロジェクトマネジメントやプログラムマネジメントに必要な知識とその知識を実践で使いこなすためのスキルを講義と演習により習得します。
特色とメリット	モダン・プロジェクトマネジメントの知識体系をベースにして、3日間でプロジェクトマネジメントの基礎からプログラムマネジメントまでを体系的に習得できる。
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> ・プロジェクトマネジメントの知識体系を理解する ・プロジェクトに必要な実践的なWBSを作成できる ・WBSに基づいてプロジェクト計画を作成できる ・ITプロジェクトの特質を説明できる ・プログラムマネジメントに必要なステークホルダーエンゲージメント、スコープマネジメントの考え方を理解する ・プログラムマネージャーとしてガバナンスを利かせる方法を理解する ・プログラムの計画時や実行時に適切なリスクマネジメントを講ずることができる
受講の前提条件	講義のスタートラインは、これからプロジェクトマネージャーになる方を対象とするので特になし

■ 学習設計(内容と時間の対応)

回	学習内容	時間(分)	種別	備考
1日目/2日目 事前学習	・Udemy「10のステップで学べるプロジェクト・マネジメント(PM)」視聴	180		
1日目	・プロジェクトマネジメントの動向 ・(演習)WBSを中心としたプロジェクト計画の作成	360	対面	
1日目 事後学習	気付きシート	10		
2日目	・プロジェクトの振り返り ・(ケーススタディ)ITプロジェクトの現場 ・EVM	360	対面	
2日目 事後学習	気付きシート	10		
3日目 事前学習	動画コンテンツ「プログラムマネジメントの基礎知識」視聴	60		
3日目	・(演習)DX推進プログラムの企画 ・(演習)DX推進プログラムの計画 ・プログラム・ガバナンス ・プロフェッショナルとしてのプロジェクトマネージャー	360	対面	
3日目 事後学習	気付きシート	10		
合計		1350		

■ 参考文献

参考文献・オンライン科目	<ul style="list-style-type: none"> ・Project Management Institute「プロジェクトマネジメント知識体系ガイドPMBOK®ガイド」, PMI日本支部 ・初田賢司「システム開発のためのWBSの作り方」, 日経BP ・初田賢司「ITプロジェクトの無駄を排除するロスコストマネジメント実践ノウハウ」, 日経P
--------------	---